



TERRI WEIFENBACH

The May Sun

テリ・ワイフェンバック | The May Sun

2017年4月9日|日|ー8月29日|火|

開館時間：10:00ー18:00 ＊入館は17:30まで 休館日：水曜日（5月3日は開館）

入館料：大人800（700）円、高・大学生400（300）円、中学生以下無料 ＊（ ）内は、20名様以上の団体料金

主催：IZU PHOTO MUSEUM 助成：公益財団法人 花王 芸術・科学財団

Photo: Terri Weifenbach from *The May Sun*

テリ・ワイフェンバック | The May Sun

2017年4月9日|日|ー8月29日|火|

主催：IZU PHOTO MUSEUM

助成：公益財団法人 花王 芸術・科学財団

開館時間：10:00－18:00 入館は17:30まで

休館日：水曜日(5月3日は開館)

入館料：大人800円(700円) / 高・大学生400円(300円) / 中学生以下無料 *()内は、20名様以上の団体料金

このたびIZU PHOTO MUSEUMでは、アメリカの写真家テリ・ワイフェンバック（1957年－）の、国内外の美術館として初となる個展を開催いたします。ワイフェンバックはメリーランド大学で絵画を学んだ後、1970年代より写真制作を始めました。過去に出版された15冊の彼女の写真集はこれまで高い評価を得てきました。

本展覧会は、2005年に写真集として発表された代表作のひとつである「The Politics of Flowers」と、ワイフェンバックがIZU PHOTO MUSEUMに長期滞在し制作したシリーズ「The May Sun」を中心に構成されます。「The Politics of Flowers」は、2003年に最愛の母を亡くしたワイフェンバックが、パレスチナに咲く花を採集して作られた19世紀の押し花帳『Pressed Flowers from the Holy Land』と出会ったことを機に制作されました。この押し花帳に収められた花々は、紛争の絶えないパレスチナの地で生きることの過酷さや、他者の死とどのように向き合うことができるのかということをワイフェンバックに語りかけてきました。彼女は、押し花が語るその言葉をひとつひとつ汲み上げていきます。

また、初公開作品である「The May Sun」や、柿田川湧水（静岡県・清水町）で撮影された映像作品等も合わせ、約110点を展示いたします。



Terri Weifenbach From *The May Sun*

Terri Weifenbach (テリ・ワイフェンバック)

1957年アメリカ合衆国ニューヨーク市生まれ。メリーランド大学でファイン・アーツを専攻し、1970年代から写真制作に転向。初の写真集『In Your Dreams』（Nazraeli Press、1997）で注目を集め、植物のある自然風景を中心に撮影された『Hunter Green』（Nazraeli Press、2000）やイタリアで撮影された写真を収録した『Lana』（Nazraeli Press、2002）等、独特の風景描写と美しい装丁から成る15冊の写真集をこれまでに手がけてきた。2013年に写真集『Still』(Super Labo)を出版、2014年にはIMA galleryにて川内倫子と共に「Gift」展を開催。現在はジョージタウン大学で教鞭を執る。2015年にはグッゲンハイム奨学金を授与。ワシントンD.C.在住。



©Kate MacDonnell

■ 展覧会の見どころ

1. 国内外の美術館で初となる待望の大規模個展

テリ・ワイフェンバックはメリーランド大学で絵画を学んだ後、1970年代より写真制作を始め、自然風景をモチーフとして作品を制作してきました。彼女の作品は、絵画のように鮮やかな色彩とディファレンシャル・フォーカシング*が主な特徴となっており、初の写真集『In Your Dreams』（Nazraeli Press、1997年）以来、15冊の彼女の写真集はこれまで高い評価を得てきました。本展覧会は、国内外の美術館で初となるワイフェンバック待望の個展です。

*ディファレンシャル・フォーカシングとは、レンズの焦点深度を極度に浅くすることによって、焦点を合わせたものを際立たせる効果をもたらす技法。



Terri Weitenbach From *The Politics of Flowers*

2. 「The Politics of Flowers」シリーズの初展示

本展覧会では、2005年にonestar press社より写真集として発表されたシリーズ「The Politics of Flowers」を国内外で初めて展示いたします。

2001年にはアメリカで9・11同時多発テロが勃発。その2年後の2003年、ワイフェンバックは最愛の母と死別します。その頃、パレスチナの押し花帳『Pressed Flowers from the Holy Land』と出会ったワイフェンバックは、そこに収められた押し花が語る言葉に耳を傾けます。世界各地で頻発するテロや紛争、そこから生まれる移民問題など、いまだ複雑な問題を抱える現代社会に、ワイフェンバックの写し出す押し花の言葉は、多くのことを語りかけてきます。

—「The Politics of Flowers」に寄せて テリ・ワイフェンバック

私はいつも、難しいものごとを理解する手助けとして写真を撮ってきた。・・・（パレスチナの押し花帳を見つけたとき）私は、母との死別と向き合うことの困難さについてあらためて考え、また紛争の絶えないパレスチナの地に思いを馳せた。・・・身近な家族や子どもを失い、また子どもが傷つけられることを、そこで生きる人々がどのように感じるか、私は想像できていなかった。この荒れ果てた土地で摘まれ、押し花にされた花々は、そこに生きる人々のことを私に語ってくれた。・・・しかし私はそれを声高に語るのではなく、注意深く伝えたかった。それは語られるのではなく、観者自身が感じるべきである。



Terri Weitenbach From *The Politics of Flowers*

3. 最新作「The May Sun」シリーズを紹介

IZU PHOTO MUSEUMに長期滞在し制作されたシリーズ「The May Sun」を初公開いたします。「The May Sun」というタイトルはアメリカの詩人ウォレス・ステイヴンス（1879－1955年）の詩に由来しています。彼の詩では、闇に包まれた世界に暖かい陽射しが射し込むことが、人の悲しみの記憶に光が射し、新たな輝きをもたらすことの比喩として表現されています。ワイフェンバックは、風や光の動きにともない常に変化し続ける自然風景のなかに、ステイヴンスの詩と通じるような光景を見出します。



Terri Weitenbach From *The May Sun*

4. ワイフェンバック初の試みとなる写真と映像による組み合わせ作品

写真と映像の組み合わせからなる作品2点を展示いたします。このようなシークエンス作品は、ワイフェンバックにとって初の試みとなります。これらの作品は柿田川湧水と富士山御殿場口で撮影されました。映像は、豊かな自然の中の小さな変化に目が向けられ、またそれに伴う連続写真は、常に変化する自然の一瞬を切り取り、糸を紡ぐような水流の道筋や雲の表情をとらえています。



Terri Weitenbach From *Kakita Water*

■ 展示作品

「The May Sun」シリーズ（2015 / 2017年）
約25点

「The Politics of Flowers」シリーズ（2004 / 2017年）
約80点

映像作品（2015年）
2点

■ 関連イベント

● オープニングトークイベント

金子隆一（写真史家）× テリ・ワイフェンバック

日時：4月9日（日）15:30-17:00

場所：クレマチスの丘ホール（美術館より徒歩2分）

料金：当日有効の入館券のみ必要です。

参加方法：お電話にてお申し込みください。

クレマチスの丘コミュニケーションセンター

Tel. 055-989-8780（水曜休）

● 第3回『Photographers' Workshop』

詳細はホームページに掲載いたします。

www.izuphoto-museum.jp/event/235430759.html

● 学芸員によるギャラリートーク

日時：会期中の第2・第4土曜日 各回14:15より

料金：当日有効の入館券のみ必要です。

会場：IZU PHOTO MUSEUM

申し込み不要（当日美術館受付カウンター前にお集まりください。）

■ 基本情報

開館時間：10:00-18:00 *最終入館は閉館の30分前まで

休館日：水曜日（5/3は開館）

入館料：大人800円（700円） / 高・大学生400円（300円） /

小・中学生以下無料 *（ ）内は、20名様以上の団体料金

■ お問い合わせ

IZU PHOTO MUSEUM

展覧会担当：山田 裕理（yuri-yamada@clematis-no-oka.co.jp）

広報担当：岸 美智代（kishi@clematis-no-oka.co.jp）

IZU PHOTO MUSEUM

〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘347-1

Tel. 055-989-8780 Fax. 055-989-8783

www.izuphoto-museum.jp

■ 関連書籍

『Terri Weifenbach The May Sun』

IZU PHOTO MUSEUMより4月刊行予定

発売：NOHARA / 日英バイリンガル / 寄稿：サラ・ケンネル

■ クレマチスの丘 展覧会情報

● ヴァンジ彫刻庭園美術館

開館15周年記念展「生命の樹」

参加作家：Rosilene Luduvico、小林孝亘、佐々木愛、杉戸洋、スズキコージ、
村瀬恭子、持塚三樹、華雪、大矢真梨子、宮崎学、本橋成一、イケムラレイコ、
棚田康司、戸谷成雄、Giuliano Vangi

4月22日（土）- 11月30日（木）

「日高理恵子 空と樹と」

4月22日（土）- 11月30日（木）

● ベルナール・ビュフェ美術館

「森—いのちのかたち」

4月22日（土）- 10月31日（火）

参加作家：いせひでこ、鈴木まもる、杉山明博

■ アクセス

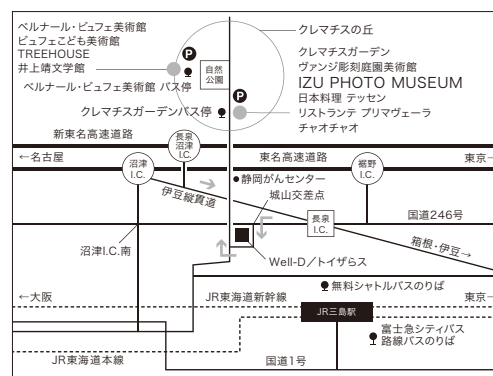
● お車の場合

東京方面より：東名・裾野I.C.よりR246経由、沼津方面へ10km

名古屋方面より：新東名・長泉沼津I.C.または東名・沼津I.C.より伊豆縦貫道
（東スガ湾環状道路 / 無料区間）へ、長泉I.C.出口R246右折、5km

● 電車の場合

JR東海道線「三島駅」下車、北口（新幹線口） / 3番乗り場発、無料シャトルバスあり



無料シャトルバス [三島駅 ↔ クレマチスの丘] 時刻表（所要時間約25分）

● 行き [三島駅] 北口（新幹線口）3番乗り場発

時	9	10	11	12	13	14	15	16	17
分	平日	40	40	40	00	00	00	00	00
土・日・祝日	40	40	40		40	40	40	40	

● 帰り [クレマチスガーデン] 発

時	10	11	12	13	14	15	16	17
分	平日	15	15	15	35	35	35	35
土・日・祝日	15	15		15	15	15	15	20

*は御殿場線「裾野駅」経由のため所要時間は約45分です。

■ 広報用画像

本プレスリリース内でご紹介しましたイメージについて画像（デジタルデータのみ）貸出しをしております。ご希望の場合は必要事項をご記入の上 FAX または Eメールにてお申し込みください。

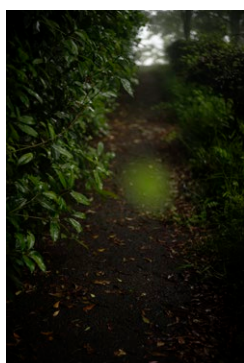
お願い：1. ご希望の画像番号にチェックをお入れください。

2. クレジット表記は©Terri Weifenbachを表記願います。

3. 恐れ入りますが、掲載誌一部をご送付いただきますようお願いいたします。



①

☐


②

☐


③

☐


④

☐

■ 貴媒体名

■ 掲載号

■ 発売日／放映日

年

月

日

■ 貴社名

■ ご担当者様

■ TEL

■ FAX

■ E-MAIL

@

■ ご住所

■ 資料お届け期限

年

月

日 までにご希望

IZU PHOTO MUSEUM

広報担当：岸

E-mail : kishi@clematis-no-oka.co.jp FAX : 055-989-8783

〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘 347-1 TEL.055-989-8780